

平成20年（2008）9月4日～8日

平成20年度（2008）

第2回出雲市議会（定例会）  
一般質問通告一覧表

平成20年度（2008）第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

9月4日（木） 10:00 開会			9月5日（金） 10:00 開会			9月8日（月） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	原 隆 利	1	1	長 岡 幸 江	11～13	1	遠 藤 力 一	17～19
2	川 上 幸 博	1～6	2	山 根 貞 守	13～14	2	高 野 成 俊	19～22
3	米 山 広 志	6	3	松 村 豪 人	14～15	3	萬 代 弘 美	22～24
4	石 川 寿 樹	7～8	4	広 戸 恭 一	15	4	大 国 陽 介	25～26
5	西 尾 敬	8～10	5	福 代 秀 洋	16	5	珍 部 全 吾	26～27
6	多久和 康 司	10～11	6	杉 谷 寿 之	16	6	勝 部 順 子	27～29

# 平成20年度（2008）

## 第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質 問 者		26 原 隆 利	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 市財政について	1. H18年度決算に対する監査委員への意見（指摘事項）についての所感と対応 2. H19年度決算の改善状況は	市 長	
2. 出雲阿國座（仮称）建設について	「出雲阿國座（仮称）基本計画」の位置付け	市 長	
3. 「ゆめタウン出雲」の雇用効果について	1. 地元雇用はどの程度あったか 2. 来年の新卒採用予定は 3. ジョブステーション出雲の雇用環境改善効果と実績	市 長	
4. 学校給食費の納付方法について	1. 口座指定の理由 2. 将来のあるべき姿	教 育 長	

質 問 者		8 川 上 幸 博	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 防災計画、水防計画について伺います。	1. 防災関係機関組織体制図について伺います。昨年の12月議会で、防災関係機関組	市 長	

	<p>織体制図及び出雲市災害対策本部の組織体制図に情報伝達方法や連絡一覧表が無い事について質問をいたしました。20年度の計画に於いては、一部電話番号は記載されていますが、記載されていないところもあります。また、体制図を一覧表形式にされていませんので、いまだ見づらいと思われます。市長の答弁では、「20年度の計画に於いてきちっと明記する」とありましたが、この程度では、未だ道半ばと思えますが、市長は、この計画を見られ、どのような指示を出されたのか伺います。</p> <p>2. 災害対策本部に設置された各部や班との連携、協力についても質問を前回も行いましたがそのとき市長の答弁は、「いずれの部や班においても、迅速でスムーズな現場対応が出来るように災害に備えて定期的に打ち合わせ等を行なっている」といわれていますが、災害対策本部の所管である総務部と関係部署との打ち合わせ会を、計画策定前と策定後において想定される災害ごとに、机上であると思えますがどのように行われているのか伺わせてください。また、定期的を開催されているのかも併せて伺います。</p> <p>3. 災害対策連絡会議について伺います。前回の時に対策本部について詳細に渡り説明をいただきましたが、連絡会議につきましても召集規程など開催要項等あると思えますので説明を御願います。連絡会議は、</p>		
--	--	--	--

	<p>特に道路情報など各部所管の共有する情報交換に本部設置後も必要と思うが考えを聞かせていただきたい。</p> <p>4. 今年も9月1日に多伎中学校において防災訓練が開催されました。また、各コミセンにおいても地区対策本部を立ち上げ訓練がおこなわれ、市民の防災意識は高まっていると思います。しかし、市民に正確な情報提供をする為の職員の情報伝達訓練は行なわれていますか伺います。梅雨時期前や秋雨前の時点において訓練が行われるのが一番良いと思うが、市としての考えはいかがでしょう。</p> <p>5. 今年の1月から3月までの間に抜き打ち的に職員さんの防災訓練を行なうと答弁が在りましたが、行なわれたのかどうか伺います。</p>		
<p>2. 出雲市の農業政策について</p>	<p>1. グランドデザインにおいて出雲の将来像をより具体化するために、基本方策ごとに条例や計画等がまとめられている。この中において、農業政策は、産業振興条例、出雲神話観光大国の建設促進条例、出雲「神在月」文化振興条例、食育のまちづくり条例の四つの条例の中に、基盤整備、地産地消の拡大、流通体制の強化、食料の自給率向上などが、目的や基本方針として取り上げられている。グランドデザイン推進のために市として、各条例に基づいてどのような施策でおこなっているのか。また、予算執行の状況は、どのようになっているのか</p>	<p>市長</p>	

	<p>伺います。</p> <p>2. 産業振興条例にもありますが、農地の基盤整備や人材育成ということで圃場整備事業、アグリビジネススクールなどが開校されていますが、実質的に、担い手育成が立ち遅れていると思います。産業振興からの面、就業先としての農業への就業など多面性を持っている担い手育成を今後どのような施策を行なわれるのか伺う。(具体的に説明を御願います。)</p> <p>3. 増加する耕作放棄地の営農再開に向けて整地や土地改良に対し、助成する交付金制度を創設する方針が国のほうで決まったようです。また、営農をすぐに再開できるかなどの放棄地の状況調査を本年度中に行い、解消計画を作成するようになっています。しかし、出雲市では、17年末に、農業委員会が中心となり調査を行なわれたと記憶しています。そして、JAと一緒に解消に向けたプログラムを作成され放棄地の解消に努められていると思いますが、益々、全国的には、増加傾向にありますので、出雲市として、他市に先駆けて抜本的な施策を打ち出す必要性を感じるが市長の考えを伺います。</p> <p>4. 農業3F事業が施行され3年目を迎えますが色々な成果が現れ、農家の方々には、喜ばれていると思います。事業中止の声も聞きますので、来年度以降も3F事業の継続はあるのか伺います。今後の事業継続に</p>		
--	--	--	--

	<p>向け、どのように取り組まれるのか対応を伺います。</p> <p>5. 観光戦略の一環として、また、出雲市の特産作物の消費拡大策のために、出雲独自の食のメニュー作りや、地元食材を利用したブランド商品を、全市挙げて企画開発に取り組む必要性を感じるが考えを伺う。</p>		
<p>3. わかあゆの里復興事業について</p>	<p>1. 県立自然公園わかあゆの里と佐田地区に予定されている2箇所の農村公園との建設コンセプトの違いを明示していただきたい。</p> <p>2. わかあゆの里は、県立自然公園となっているが、展望台や自然遊歩道などの利用できなくなっている所もある。それらの利用について島根県への働きかけは、どのようにされているのか伺います。</p> <p>3. わかあゆの里、佐田地区2箇所の農村公園、目田森林公園、友好の里など半径10キロ圏内にある施設を関連性をもたせ、イベントなどを通し、地域おこしや地元ブランドの開発を連携を図って行なう事が必要と考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>4. わかあゆの里に直接関係はないが、市内で同じようなイベントが時期をずらして行われている。例えば、食に関するイベントならば、同時に開催し、開催場所をシャトルバス等で輸送すれば市民の皆さんも移動が楽になり、各施設利用も多くなると考える。また、一度に行なうから開催コストの軽減にも繋がると思うが、同じ内容のイベ</p>	<p>産業観光 部長</p>	

	ントを同時日程での開催を検討していく必要性を感じるが、考えを伺う。		
--	-----------------------------------	--	--

質 問 者	22 米 山 広 志
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲エネルギーセンター	1. 引き渡し後の各年度毎の用役費、運転管理費別と管理費の総額 2. 5年間で定期点検以外の稼働停止の日数と外部委託費を年度毎 3. 今年度の予想される維持管理費 4. 株式会社日立製作所が建設した全国の稼働状況	市 長	
2. 出雲国際交流会館	1. 財産取得並びに設置報告の記載と土地登記とどちらが正当か 2. 交流会館は何番地に建設されているか 3. 出雲市所有の平成町2320-1が2回、知井宮町の2322-4が1回分筆してあります。その原因と普通財産か行政財産か。 4. 交流会館の東側にある道は、公道か私道か。	市 長	
3. 出雲市土地開発公社・出雲市の分譲地	1. 分譲地名と区画数、それぞれの分譲開始年度 2. 未分譲地の現在までの取り組み、今後の対策	市 長	

質 問 者	9 石 川 寿 樹
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲のぶどう産地をいかに守るか	<p>1. 今年のぶどうの生産・販売状況は、どのようであったか。</p> <p>2. ぶどうの10アール当たりの収支状況はどのようであったか。3年前(平成17年)と比べてどうか。</p> <p>3. 原油高騰を受け、経営が圧迫されているぶどうなど加温施設農家へ、「省エネルギー対策事業」を創設するとの報道がなされているが、どのような内容か。</p> <p>4. 燃油経費の値上分に対する助成措置や、経営を維持するための低利融資を行う考えはないか。</p> <p>5. グランドデザインの前期基本計画のなかで、ぶどうの振興策が示されているが、現下の燃油高騰を踏まえ、出雲のぶどう産地を守るため、今後どのような対策を講ずる考えか。</p> <p>6. これからは農業だけで振興策を講ずるのではなく、商工など他産業との連携が重要になってくると考えるがどうか。</p>	産業観光部長	
2. 福祉と農業を組み合わせた旧湖陵病院の跡地利用	<p>1. 湖陵町にある旧県立湖陵病院の跡地について、現在、県においてどのような利用計画が検討されているか。</p> <p>2. 出雲市として、この跡地の利用について、県に対しどのような働き掛け、要望を行っているか。</p>	市長	

	<p>3. 「21世紀出雲グランドデザイン」の前期基本計画の中で、跡地利用の案として、定住促進のための民間による宅地開発案が示されている。しかしながら、現下の不況を考えると、現実的ではない。</p> <p>そこで、長らく障がい者の施設があった経過や高齢者の生きがいつくりなどの観点から、福祉と農業を組み合わせた雇用の場としての有効活用を考えてはどうか。</p>		
--	--	--	--

質 問 者	16 西 尾 敬
-------	----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 東部都市拠点の住環境整備について	<p>21世紀出雲のグランドデザインの中で東部都市拠点の整備が掲げられております。そのひとつに、住環境の整備として、良質な住宅建設・宅地開発を推進する、とあります。</p> <p>具体には、前期基本計画の住宅政策として、牧戸住宅建て替え事業及び西郷団地分譲事業があります。</p> <p>平田地域の市営住宅の現状は、13団地で戸数が320戸、入居戸数は297戸であり、空き戸数は23戸であります。しかしながら牧戸住宅については老朽化のため、合併前から新規入居を止めているのが16戸、その他入居条件付のものが5戸あり、一般入居が可能な戸数は老朽化が激しく人気のない住宅が</p>	市 長	

	<p>わずか2戸のみであります。</p> <p>① 牧戸団地の立替及び西郷団地の分譲事業はどのようになっているのか伺う。</p> <p>② 牧戸団地について、定住促進から分譲宅地化の声も仄聞しているが、県営住宅が隣接している関係あるいは過去の団地のイメージから取得希望の有無が懸念されます。私は両団地とも公営の住宅を建設するのが望ましいと考えますが市長の御所見を伺う。</p>		
<p>2. 緊急情報伝達システムの整備計画について</p>	<p>1. まず出雲市全体の整備計画（伝達手段・整備時期・整備地域等）があれば伺いたい。なければ現時点での構想を伺う。なお、全市統一した施設が理想と考えるが所見を伺う。</p> <p>2. 平田地域での伝達システムについては、市政フォーラムでの市長答弁によれば、防災行政無線は財政上困難であり、サイレンで知らせ、詳細はケーブルテレビ・FMいずも・携帯電話のメール・町内連絡網・広報車による2重、3重の伝達システムを構築するとのことであったが変更はないか。</p> <p>3. 6月議会で坂根、荒木両議員の行政無線の整備についての質問の中での市長答弁によると、河南3町はもちろん旧出雲の南部及び平田、大社の海岸部周辺についても整備するとのことであったが事実かどうか確認しておきたい。またこれについて、出雲・平田・大社の町部についての対応も併せて伺う。今年9月補正の事業説明では、河南</p>	<p>市 長</p>	

	<p>3町の更新と出雲南部の新設で整備とあるが、平田、大社は何時になるのか伺う。</p> <p>4. 平田地域におけるケーブルテレビの加入世帯は6,531戸で79%、告知放送の加入世帯は2,618戸で全世帯の31%、ケーブルテレビ加入世帯の40%が現在の状況であり、安心できる加入状況ではありません。</p> <p>5. 防災行政無線の全市整備が理想ではあるが、財政上困難であるのならグランドデザインに掲げてある複合型の災害情報システムの確立について（平田、大社の行政無線を含め）、早急に計画を立て、市民に示すべきと思うが所見を伺う。</p> <p>6. 最後に、合併後情報伝達システムとして取り組まれた事業と費用を伺う。</p>		
--	---	--	--

質問者	28 多久和 康 司		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲神話まつりについて	<p>1. 神話まつりのめざすもの、基本的な考えは</p> <p>2. 神話まつりの場所</p> <p>① 平成21年度は新庁舎の完成を祝って新庁舎のイベント広場で行ってはどうか</p> <p>② 今後はどうするのか</p> <p>3. 日時は松江の水郷祭と重ならないように</p>	市長	

	してほしいがどうか		
2. 廃食油軽油代替燃料 化事業の拡充について	1. 事業の現状について ① 回収量・回収拠点（場所） ② 廃食油軽油代替燃料使用状況 ③ ランニングコスト ④効果について 2. 事業の拡充についての考えはないのか	市 長	
3. 草刈りと堆肥化事業 の推進を	1. 草刈りの推進とボランティアの育成につ いて 2. 刈草の堆肥化事業について	市 長	

質 問 者	17 長 岡 幸 江
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求める者	記 事
1. 地域交流活動拠点の あり方いかに！	1. 地域力・人間力が問われる今、生涯学習 の拠点としての位置づけに加え、地域の人 づくり・まちづくりを行う総合的な拠点と してのコミュニティセンターの目的達成に 向け、当市に於いてもこれに関する条例を 規定、豊かな人間形成、明るい地域社会構 築を目指しての取り組みが、合併に伴い発 足され運営されてきておりますが、位置付 け、役割について十分把握出来ず、未だ戸 惑いの中での運営、事業展開であり、また、 行政からの連絡等不十分である等の現状を 捉え、コミュニティセンターと行政双方の 役割・機能が十分果たせるような環境づく	市 長	

	<p>りが必要かと存じます。行政とコミュニティセンターとのパートナーシップをいかに図り、連携していくお考えか、先ず伺います。</p> <p>2. 地区自治協会相互の親睦をはかり、連絡調整して地域社会の福祉増進、文化の向上、市政の円満な発展に寄与し、明るく豊かな社会の建設を目的とした自治協会の運営となっていますが、地域全体で取り組まねばならない福祉増進・文化の向上・市政の円満な発展を目指すとされているが、自治協会の役割、位置付け、機能が発揮できる体制づくりをどう見据え、行政と連携し、心豊かな市民生活の実現を目指すお考えか、伺います。</p> <p>3. コミュニティセンターと自治協会は、それぞれに人づくり、地域づくりと役割・目的を持ちながらも目標は、未来に希望の託せる豊かな地域社会建設にあります。行政との連携・支援をどのようにお考えでしょうか。</p> <p>また、コミュニティセンターと地域自治協会との連携をどのようにお考えでしょうか、伺います。</p>		
2. 食育と農政について	1. 命育む食の重要性について、現実の社会情勢から鑑み、原点にかえて、「食を見つめ直す」時と考えます。当市の「食育のまちづくり推進計画」に基づき、「食育」の重要性を根幹から再度検討し、強力な食育のまちづくり推進が必要かと考えます。人と	市長	

	<p>のコミュニケーション、人間関係を築き豊かな人生、温かい家庭、社会を築く基本は、食育にあると考えます。いかがお考えでしょうか。また、この現状と今後の取り組みを伺います。</p> <p>2. 食料自給率から見る食卓の現状、暮らしの変化、食料事情、食料不足への備え、食料自給率のアップ、食習慣の見直し等、食料問題について今国はそれぞれの課題を踏まえ、対応策が検討されています。当市の食料問題についてはいかがにお考えでしょうか。</p> <p>3. 地産地消は、食育・食料問題に大きく関わっています。この推進・支援・運動についてのお考えを伺います。</p>		
--	---	--	--

質 問 者	4 山 根 貞 守		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 合併特例債の使用状況について	<p>1. 合併特例債の現在までの各年度ごとの使用状況について</p> <p>2. 合併特例債の今後の使用計画について</p>	市 長	
2. 新庁舎完成後の移転計画及び市役所の機構について	<p>1. 新庁舎への移転時期及び移転計画について</p> <p>2. 新庁舎完成後の、本庁、各支所の機構及び事務事業の基本的な考え方について</p>	市 長	

3. 新型インフルエンザの対応について	新型インフルエンザへの取り組み状況及び今後の対策について	健康福祉部 長	
---------------------	------------------------------	---------	--

質 問 者	2 松 村 豪 人
-------	-----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 漁業用燃油高騰対策について	<p>1. 「このままでは漁業ができなくなる」との漁業者の窮状を聞いているはずだが、市は今までどのような対応を取ってきたのか。</p> <p>2. 国において、燃油高騰対策水産業緊急対策が示された。</p> <p>① これをどう評価するか。</p> <p>② 漁業者への周知</p> <p>③ 今後の市の関わり</p> <p>3. 浜田市や大田市、境港市、米子市等では、市独自の支援策を打ち出している。本市も、独自の支援策により漁業を守る姿勢を示していくべきではないのか。</p> <p>また、今後、市として漁業をどう支えていくのか。</p>	産業観光部 長	
2. 次世代エネルギーパーク整備計画について	<p>計画に位置づけられている十六島風車公園（仮称）について</p> <p>① 進捗状況</p> <p>② 産業観光の視点からどう活用するか。</p> <p>③ 風力発電事業の稼働が平成21年度に予定されるなか、具体化を急ぐべきではないか。地元での検討組織の立ち上げを。</p>	市 長	

	④ 風車が完成すれば、多数の見学客の往来が予想される。当面、掲示板、休憩所、トイレなどを整備しておく必要があると考えるが、どうか。		
--	---	--	--

質 問 者	13 広 戸 恭 一
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 交通安全と事故の未然防止のために、通学用自転車は自動点灯式に限定し許可されたい。	交通安全と事故の未然防止のために中学・高校生の通学用自転車は、自動点灯式に限定し許可されたい。	市 長	
2. 9号バイパス各交差点の信号機には、交差点名の表示看板など計画を問う。	1. 9号バイパスの各交差点の信号機には、交差点名の表示が無く不便、設置計画を問う。 2. 側道及び、取り付け道路の早期完成が、関係住民に強い要望と不満がある、計画と完成時期を問う。	市 長	

質問者	11 福代秀洋		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
地球温暖化への対応について	<p>昨年11月IPCCの第4次報告書が発表されました。これによると、「気候システムの温暖化には疑う余地はなく、人為起源の温室効果ガスの増加が非常に高い」としており、また地球環境問題が、逃れることができない如何に深刻な問題であるかを示しています。地球温暖化に対する取り組みを伺います。</p> <p>① 温暖化の現状・予測に関する認識・所感          ② 温暖化防止への取り組み状況          ③ 進行する温暖化への対処</p>	市長	

質問者	33 杉谷寿之		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲市の観光戦略と阿國座創建について	<p>1. 観光政策推進本部の設置について現在までの状況と今後の展開について</p> <p>2. 出雲「阿國座」創設 「いちじく館」の開設 「水産交流プラザ」の設置があげられているが、「海と夕日」をテーマとして加えるべきではないか。</p> <p>3. 出雲阿國座問題に対し、明確な結論を出す時期ではないか。</p>	市長	

質 問 者	3 遠 藤 力 一		
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 市営住宅の指定管理者制度導入について	<p>市営住宅の指定管理者制度の導入が、横浜市・相模原市・盛岡市・札幌市など多くの都市で進んでいる。多様な居住者ニーズに対して、より効率的・きめ細かな対応を図るため、導入されているようだ。</p> <p>そのメリットは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 迅速な対応（簡易な改修）週一回の団地巡回</li> <li>* 土日祝日の窓口及び開設時間の延長</li> <li>* 土日祝日夜間の徴収体制の確立（月3回夜間訪問）</li> <li>* 緊急時の24時間電話対応・出動サービスの実施</li> <li>* 小破修繕のローコスト化</li> <li>* 職員の削減、管理人の廃止などサービスの向上の面、滞納処理の面から実効性があがっている。</li> </ul> <p>当市において指定管理者制度を導入する計画はあるのか伺う。</p>	都市整備部 長	
2. 「赤ちゃんの駅」設置について	<p>赤ちゃんを連れて外出した場合に大変なのは、オムツ替えや授乳などができる場所を見つけること。</p> <p>東京都板橋区・埼玉県本庄市は今年度から、区立保育園や児童館を、乳幼児のオムツ替えや授乳に使える「赤ちゃんの駅」に指定して、</p>	健康福祉部 長	

	<p>子育て中の親が、乳幼児を連れて気軽に外出できる環境を整えた。</p> <p>子育ての悩みを尋ねると「オムツ替えをする場所が少ない」「安心して母乳やミルクを与えるところがない」といった声が多い。さらに「外出中に授乳やオムツ替えが必要になったらどうしているか」との問いには、「我慢するか、一度家に帰る」という答えが多く、乳幼児を抱えた親が自由に外出できる環境にないことが分かった。</p> <p>当市の公共施設に赤ちゃんのオムツをかえるためのベビーベッド、布団の設備・授乳施設はどの程度整っているのか、状況を伺う。そして、乳幼児を抱えたお母さんがもっと気楽に外出できるように、授乳やオムツ替えが安心してできる場所として、公共施設に「赤ちゃんの駅」を設置することを提案するが、考えを伺う。</p>		
<p>3. シカ対策基本方針策定について問う</p>	<p>平成19年12月に「出雲市弥山山地 人とシカ共生の森づくり審議会」を立ち上げ、シカ対策に関する基本方針を策定するため7月16日答申を得た。今後シカ対策基本方針を10月頃策定し、シカ対策事業を平成20年度以降に実施されようとしている。</p> <p>本年1月、福井県若狭町で第一回全国獣害サミットが開催され27都府県から参加があった。唯一若狭町だけが新たな取り組みとして、クヌギなど実のなる木の植栽をして、シカを山から里へ下ろさないことを計画していた。</p>	<p>市長</p>	

	<p>弥山山地においても人とシカが共存していくためには、対処療法的な駆除捕獲ではなく、荒廃した奥山の再生こそがもっとも優先されるべきことと考える。そこで、以下の点について伺う。</p> <p>① 答申を受けての市長の所見を伺う</p> <p>② 森林の整備を促し、二酸化炭素の吸収量を増やすことを目的とした、特別措置法が5月から施行され、間伐を実施する際、地方債での経費調達が可能となった、加えて交付金制度も創設された。当市において利用計画があるか伺う。</p> <p>③ シカの動態調査</p> <p>被害地に出没しているシカを捕獲し、GPS 首輪を装着し、日周行動、季節的な移動、被害地への侵入経路などのシカの動きを細かく分析し、今後の被害対策などに活用する考えはないか伺う。</p>		
--	--	--	--

質問者	12 高野成俊			
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事	
1. 松食い虫防除空中散布、健康被害問題に関して	5月26日に『松食い虫防除空中散布』が実施された結果、今日まで1,100人以上の児童生徒が「目のかゆみ」から「吐き気」までを発症する事件が起きた。後、原因究明の為、健康被害調査委員会が設置をされたが、	市長		

	<p>事故後のこれまでの経過や調査委員会の調査報告から以下について伺う。</p> <p>① 出雲市が行なったアンケートの結果、260世帯364人の方が何らかの異常があったと聞いている。その方々への対応と、当初48人と公表されていたが、なぜこれだけ数字の差異があったか伺う。</p> <p>② 現在までの調査報告を踏まえ、現時点での市の見解と今後の調査委員会の進め方、また答申後、いつ頃に報告がなされるか伺う。</p> <p>③ 薬剤メーカーがある住友化学がパンフレット（説明資料）の中で、「目や皮膚に刺激性はない」と改ざんとも言うべき表現がなされていた問題に対し、市長の所感を伺う。</p> <p>④ 合併後、広域になった散布地域の住民より空中散布の問題を聞き、これまで議会でも空散効果、健康被害について伺ってきた。今回の事態やこの度設置された調査委員会を傍聴していても、大半の委員より空中散布の影響は大なり小なりあるのではという委員の発言を聞くことから来年以降の空中散布は中止、若しくは大幅な散布地域の縮小をするべきだと考えます。中止した場合の森林保全施策について、協議なされているのか伺う。</p> <p>⑤ 今回の空中散布の予算と執行金額（薬</p>		
--	--	--	--

	<p>剤費、ヘリコプター経費、事業所への支払などを詳細に伺いたい。また、空中散布を2日目以降中止したことにより、予算が浮いている状態だと思うが、伐倒駆除及び樹種転換など、再生事業にあて、山林の保全を進めるべきと考えますが、市長の所感を伺います。</p>		
<p>2. 事業仕分けの導入について</p>	<p>事業仕分けとは、国や地方自治体が行なっている行政サービスの必要性や実施主体である国、県、市が予算書の項目毎に議論して、行政でやるべきことなのか、民間でやるべき事なのか。事業の要否について外部の者、(他の自治体職員や有識者)が参加し、主観的でなく客観的な視点から公開の場で議論をして、財政運営の再構築をはかるものです。2002年～岐阜、岩手県をはじめ、市町村では三浦市、多治見市他、今日まで多くの自治体が導入し成果を上げている。また行政、議会、市民の三位一体の政策実現、自治体の活性化も図られている。以上必要性やメリットを申し上げ、出雲市の現状を踏まえ、導入についての考えを伺う。</p>	市長	
<p>3. 市民ニーズと阿國座建設問題</p>	<p>昨年末から阿國座建設の是非が、市民の市政に対しての最大関心事になってきている。8月24日に新聞に掲載されていたインターンシップの学生による阿國座建設についてのアンケート結果では、80%が反対、賛成が5%どちらでもないが15%であった。以下、私の思いを申し上げ、市民からの率直な質問をふまえ、伺います。</p>	市長	

	<p>① 来年には市長選挙があるが、西尾市長の立候補について伺います。</p> <p>② 17年の施政方針での阿國座の創設は、市長の政治施策であるのか、住民ニーズからの事業計画であるのか、発端は何処にあるのか?</p> <p>③ 6月議会では阿國座建設の是非については、議会の判断を尊重する旨の発言もなされていますが、一方で日御碕ホテル誘致のパンフレットでは、23年阿國座完成予定と記されている、建設計画策定中といったことなら分かるが、絶対建設といった姿勢が伺えます。建設凍結などの意見、署名が4万数千名にも上る中、阿國座建設計画に参画された委員さん方と、今一度原点に戻り、協議されてはと思うが如何か。</p> <p>④ 合併後の市民ニーズは、世代や地域、家族構成や職業などにより、非常に多様化しています。その多様化しているニーズにどの様に対応されてきたのか伺う。</p>		
--	--	--	--

質問者	20 萬代弘美		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 神戸川上流部の改修の促進について	1. 国による抜本的改修への市長のその後の努力について	市長	

	<p>2. 上流部改修に伴い実施する土地改良事業など周辺整備に対する県、市の国直轄事業に準じた支援策の実施について</p> <p>3. 上流部改修に伴う土地改良事業など広く適用される出雲市土地改良補助規定の適用期間短縮などの改善について</p>		
<p>2. 誰もが安心して介護を受けることができるように、高齢者の実態を反映した事業計画の見直しを</p>	<p>1. 出雲市の高齢者の実態を事業計画に反映させることについて  相次ぐ増税や負担増で生活が厳しくなっている。また、一人暮らしや高齢者世帯が増えるなど、身近な家族の支援が困難になって介護支援体制の強化が求められている。あらためて実態調査を実施すべきではないか。</p> <p>2. 保険料・利用料の値上げをくい止め、減免制度の充実について  “非課税の高齢者からも高い保険料を取り立てるのはやめてほしい”、“国庫負担割合を引き上げて、保険料の引下げや減免を”など切実な市民の声にどうこたえるのか。  基金を活用して、第1号被保険者の保険料を引下げる検討を。改悪された制度のもとで、サービスの利用抑制など給付が伸び悩んでいる現状では、保険料の引下げが可能である。</p> <p>3. 療養病床の廃止を中止し、特養ホーム整備などを進めることについて  療養病床の廃止に向けた計画の実施状況、特養ホームの待機者の状況をどのよ</p>	<p>市長</p>	

	うに把握されているのか。介護難民を生むこうした問題に対して、療養病床の廃止にストップをかけることと、小規模特養ホームの建設など施設整備、安心して介護が受けられる支援策を市として責任を持って実施すること。		
3. 原油価格高騰から市民生活をまもる対応策について	<p>1. 原油高騰から市民生活を守る「緊急対策本部」を設置し、全庁的な総合対策を講ずることについて</p> <p>2. 中小零細企業や農漁業、福祉現場、教育の現場での原油高騰の影響を調べる緊急実態調査を実施することについて</p> <p>3. 政府に対し、生活必需品である灯油の価格引下げなど、市民の生活安定のための緊急対策を求めるとともに、要因である国際的に投機マネー抑制のルール確立を要望することについて</p>	市長	
4. 心身に障害のある子どもたちに充実した放課後を保障することについて その後の対応と緊急対策について	<p>昨年6月議会で、実態を検証し、検討を約束されていたが、その後の市の対応についてうかがう。</p> <p>先般、突然、さざなみ学園の日中一時支援事業が、9月から土、日曜日と祭日の預かりサービスや、宿泊を中止されることになり、利用されている子どもたちや親さんが大変困っておられる。市として、緊急に責任ある対応を実施すべきである。</p>	市長	

質問者	1 大 国 陽 介		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 父子家庭への支援充 実を	<p>1. 児童扶養手当法では「父と生計を同じくしていない児童」の家庭が手当給付の対象とされ、父子家庭は最初から対象になっていない。市民の要望を受け、4月からは月額5,000円の「父子家庭児童育成手当」の制度が創設されたが、出雲市として父子家庭の実態をどのように認識しているのか、伺う。</p> <p>2. 父子家庭の経済状況は近年特に悪化している。実態調査と結果の公表、支援の一層の充実を求める。</p> <p>3. 同時に、国に対しては児童扶養手当法を改正し、父子家庭についても母子家庭と同様の手当が支給されるように働きかけることを求める。</p>	市 長	
2. 保育制度の拡充につ いて	<p>1. 保育士の配置基準は30年以上も変わっておらず、保育現場との矛盾は広がるばかりであり、早急な改善が求められている。市の認識を伺う。</p> <p>2. 市内保育園（所）における職員（保育士、看護師、調理師等）配置について、現場の実態をいかに把握しているのか伺う。</p> <p>3. 国に対して抜本的な制度改善を求めると同時に、保育園職員の昇級財源の確保や資質向上、保育環境の充実のために運営費補助金を増額することを求めるが、いかがか。</p>	市 長	

3. 「稲佐の浜」周辺の飛砂対策を	毎年、季節風雨が強まると稲佐の浜から南の海岸沿いでは砂が飛び散り、住民の生活に支障をきたしている。現段階での対策の進捗状況と今後の見通しを伺う。	市 長	
4. 雇用促進住宅の存続に向け、最大限の努力を	<p>1. 全国各地で、約35万人が暮らす雇用促進住宅を廃止しようとする動きが強まっている。まともな説明もないまま、早ければ、今年中の退去を迫られる人もある。出雲市内には、5カ所の雇用促進住宅があり、この内、松寄（松寄下町）、白枝（白枝町）、雲州平田（東福町）の3カ所は既に「廃止」が決定され、西出雲（知井宮町）、塩冶（塩冶有原町）の残る2カ所についても廃止決定の見込みである。雇用促進住宅は市民の貴重な住まいであり、一方的な廃止は許されるものではない。このような国のやり方について憤りを持って対処すべきと考えるが市の認識を伺う。</p> <p>2. 浜田市は雇用促進住宅を買い取る方針を表明しているが、出雲市として機構から譲渡を受ける考えはないのか伺う。</p>	市 長	

質 問 者	32 珍 部 全 吾			
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事	
1. 斐伊川・神戸川治水対策事業について	神戸川沿線で、治水対策協議会設立 ①8月8日の中央新報に「大橋川完工前で	市 長		

	<p>も分水を」の記事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の見解について</li> <li>・市長の基本方針について確認</li> </ul> <p>②高水敷利用についての現況</p> <p>旧出雲市時代の陳情（高水敷にハーフマラソンコースの設置を）について、現在の状況は</p>		
2. クアハウス湖陵の今後について	<p>検討委員会の結果を受けて今後の方針は</p> <p>①アンケート調査の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの問題点</li> </ul> <p>②今までのクアハウスの運営についての問題点、今後の運営について</p>	市長	
3. 阿國座について	阿國座の基本について	市長	

質問者	21 勝部 順子
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. スケルトンログ構法と地域材活用について	<p>市では、教育施設や、コミュニティセンターなど公共施設の建設が予定されています。こうした建設に併せて、木のぬくもりを感じ、子どものアレルギー対策としても有効な、木造建物を検討できないでしょうか。地球温暖化抑制のためにも、二酸化炭素を吸着する光合成の盛んな人工木材の建築への活用が求められています。</p> <p>「スケルトンログ構法」は、皮剥ぎ天然乾燥した地域材を、丸太のまま構造材とする技</p>	市長	

	<p>術です。</p> <p>以下の点から地元出雲産の木材を使用した「構法」を取り入れることについて市長の考えを伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 林業・木材産業の振興と地産地消について</li> <li>② 鉄骨と木造のコスト比較について</li> <li>③ アレルギー対策について</li> <li>④ 佐田中学校の建設を、地元産材を使って「スケルトンログ構法」で建設を。</li> </ul>		
<p>2. 雇用促進住宅退去問題について</p>	<p>独立行政法人「雇用・能力開発機構」が所有する雇用促進住宅については、全国で、1,517 宿舍のうち784 宿舍を、平成19年度から5ヵ年かけて廃止することが決まっています。全国の現場では、混乱を生じています。</p> <p>出雲市内の状況が気にかかります。対象になれる市民への配慮を求めるものです。今後の対応などについて伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 廃止が決定された、宿舍に入居されている対象者数と、定期借家契約の対象者数。</li> <li>② 現在、雇用住宅に入居されている方々への相談体制を早急に整備する必要があると考えます。また、民間の活用も含めた転居先などの情報提供も充実すべきです。</li> <li>③ 全国では本年4月から、それぞれの宿舍で廃止に向けての説明会が順次行われていますが、市内の状況について伺い</li> </ul>	<p>市 長</p>	

	<p>ます。定期借家契約の場合、年内に契約が切れるケースも想定され、猶予期間を確保できるよう入居者説明会を急ぐことが必要です。</p> <p>④ 公営住宅への優先入居・他の雇用住宅への優先入居などの措置や、入居基準についても柔軟な対応が求められます。</p> <p>⑤ 長期入居者のうち、高齢などの困難な事情を抱え転居先が決まらない入居者の退去に関しては、明け渡しを一定期間猶予するなどの配慮が必要です。「雇用・能力開発機構」への働きかけも必要です。</p> <p>⑥ 浜田市は、廃止方針の雇用住宅について、市で買い取る方針を公表されました。出雲市は市営住宅として活用する考えはないのか伺います。</p> <p>以上6点について、伺います。</p>		
--	--	--	--